

## 第9期計画作成に向けた各種調査の調査項目について

## 【目標】

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる（在宅生活の継続）

## 【調査の目的】

目標を達成するために、川越市においてどんな支援やサービスが必要なのかを把握する

## 【検討事項】

在宅生活の継続を阻害する要因となるものを何か？

## (1) 阻害要因と考えられるもの

要因	キーワード及び把握すべき実態	主な施策
①本人による要因	<p>▶重度化防止</p> <p>廃用性症候群やフレイルを予防するために、必要なものは何か。</p> <p>▶疾病の再発予防</p> <p>再発した疾患は何か。服薬管理は出来ていたのか。</p>	<p>介護予防事業</p> <p>リハビリ提供体制の整備</p> <p>ケアマネジメントの適正化</p> <p>在宅医療・介護連携</p>
②介護者（家族等）による要因	<p>▶介護者支援</p> <p>令和元年度に実施した在宅介護実態調査で見えた主な介護者が不安を感じる介護について、具体的な不安・負担とは何か。</p> <p>〈介護者が不安を感じる介護〉上位4つ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症状への対応</li> <li>・外出の付き添い、送迎等</li> <li>・夜間の排泄</li> <li>・日中の排泄</li> </ul> <p>ヤングケアラーの実態は。</p>	<p>介護者支援</p> <p>※ヤングケアラー支援も含む</p>
③サービス要因	<p>▶在宅生活を継続する上で必要なサービスの提供</p> <p>令和元年度に実施した在宅介護実態調査で見え</p>	<p>サービス提供体制の整備</p>

	た主な介護者が不安を感じる介護について、具体的な不安・負担とは何か。	
--	------------------------------------	--

## (2) 各種調査の位置づけ

在宅生活の継続を阻害する要因を把握するために実施する各種調査の位置づけは下記のとおり。

◎：主となる設問項目      ○：一部設問項目を含む（カッコ内はその分野）

調査名	対象者	目的	①本人要因	②介護者要因	①サービス要因
	調査方法				
①在宅介護実態調査	在宅で生活をしている要介護（要支援）認定を受けている者のうち、更新申請又は区分変更申請に伴う認定調査	「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込むため、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するため	◎	◎	
	認定調査員による聞き取り				
②介護サービス事業所実態調査（介護人材実態調査含む）	川越市内の指定介護保険サービス事業所 （各予防サービス・居宅介護支援事業所・福祉用具貸与・特定福祉用具販売を除く）	介護サービス事業所の実態を把握し、主に介護人材の確保・定着について検討するため			◎
	郵送配布・オンライン回答				
③在宅生活改善調査	川越市内の指定居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	「自宅などにお住まいの方で、現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討するため	○	○	◎
	郵送配布・オンライン回答				
④居宅介護支援事業所実態調査	川越市内の指定居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）	居宅介護支援事業所の実態を把握するとともに、ケアマネジャーの視点による川越市内の介護サービスの現状		○	◎

	郵送配布・オンライン回答	を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討するため			
--	--------------	----------------------------	--	--	--

### (3) 追加する新たな調査項目について

在宅生活の継続を阻害する要因のキーワード及び把握すべき実態について、より詳細に把握するため、設問を重点的に追加する。

	設問項目	調査名
廃用性症候群・ フレイル予防	—	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 保健・福祉等実態調査
再発した疾病及び 服薬管理状況	<p>【問】 前回の認定調査から、本日の認定調査までの期間に入院したことはありますか。 →【答】 1. ある 2. ない (「1. ある」と選択した場合)</p> <p>【問】 入院となったきっかけとなった主な病気は何ですか。 →【答】 1. 脳血管疾患(脳卒中) 2. 心疾患(心臓病) 3. 悪性新生物(がん) 4. 呼吸器疾患 5. 骨折 6. 認知症 7. その他</p> <p>【問】 入院以前、入院のきっかけとなった主な病気に関する服薬はありましたか。 →【答】 1. あった 2. なかった (「1. あった」と選択した場合)</p> <p>【問】 入院前、薬の飲み忘れはありましたか？ →【答】 1. あった 2. なかった (「1. あった」と選択した場合)</p> <p>【問】 飲み忘れの頻度について教えてください。 →【答】 1. 1日に1回以上 2. 数日に1回 3. 週に1回 4. ほとんどない</p>	在宅介護実態調査 (区分変更申請者のみ)
認知症状への対応	<p>(認知症状への対応に○をつけた方に伺います。)</p> <p>理由となる具体的な症状を何ですか？(複数選択可)</p> <p>1. 家事に支障がある 2. 一人での外出が困難 3. 薬の飲み忘れ 4. 金銭管理が困難 5. 意欲の低下 6. 徘徊がある 7. 暴言・暴力などがある 8. 強い介護拒否がある 9. 深夜の対応 10. 近隣住民等とのトラブル 11. その他</p>	在宅介護実態調査

<p>日中・夜間の排泄</p>	<p>(負担と感じる理由として「排泄(日中)」と答えた方に伺います。)</p> <p>【問】理由となる具体的な「排泄(日中)」の課題」をお答えください。</p> <p>→【答】 1. 排泄介助の回数の増大 2. 排泄失敗後の清掃の負担 3. トイレへの移動における転倒等のリスク 4. その他</p> <p>【問】排泄の介助がどのくらい頻度で必要かお答えください。</p> <p>→【答】 1. 30分に1回以上 2. 1時間に1回くらい 3. 2時間に1回くらい 4. 3時間に1回くらい 5. 日中に4回くらい 6. 日中に3回くらい 7. 日中に2回くらい</p> <p>【問】排泄の介助を行う方をお答えください。</p> <p>→【答】 1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. 介助する方はいない 7. その他</p> <p>【問】排泄の介助を行う方の負担感についてお答えください。</p> <p>→【答】 1. 非常に負担に感じており、限界である 2. かなり負担に感じている 3. 少し負担に感じている 4. あまり負担に感じていない</p> <p>(負担と感じる理由として「排泄(夜間)」と答えた方に伺います。)</p> <p>【問】理由となる具体的な「排泄(夜間)の課題」をお答えください。</p> <p>→【答】 1. 排泄介助の回数の増大 2. 排泄失敗後の清掃の負担 3. トイレへの移動における転倒等のリスク 4. その他</p> <p>【問】排泄の介助がどのくらい頻度で必要かお答えください。</p> <p>→【答】 1. 30分に1回以上 2. 1時間に1回くらい 3. 2時間に1回くらい 4. 3時間に1回くらい 5. 4時間に1回くらい 6. 1晩に2回くらい 7. 1晩に1回くらい</p> <p>【問】排泄の介助を行う方をお答えください。</p> <p>→【答】 1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. 介助する方はいない 7. その他</p>	<p>在宅生活改善調査</p>
-----------------	---	-----------------

【問】排泄の介助を行う方の負担感についてお答えください。

→【答】1. 非常に負担に感じており、限界である 2. かなり負担に感じている

3. 少し負担に感じている 4. あまり負担に感じていない

<p>外出の付き添い・送迎</p>	<p><b>【問】</b> かかりつけ医はいますか。  → <b>【答】</b> 1. いる 2. いない  (「1. いる」と選択した場合)</p> <p><b>【問】</b> かかりつけ医の診療科目を教えてください。  → <b>【答】</b> 1. 内科 2. 循環器科 3. 呼吸器科 4. 整形外科 5. 脳神経外科 6. 眼科  7. 皮膚科 8. 精神科 9. その他 ( )</p> <p><b>【問】</b> かかりつけ医の所在地を教えてください。  → <b>【答】</b> 1. 市内 2. 埼玉県内の市外 3. 都内 4. 関東県内(埼玉県、東京都を除く)  5. そのほか</p> <p><b>【問】</b> 通院の頻度はどのくらいですか。  → <b>【答】</b> 1. 1年に1回程度 2. 半年に数回程度 3. 1カ月に1回程度 4. 1カ月に数回程度  5. 1週間に1回程度 6. 週に3～4回 7. ほぼ毎日 8. 訪問診療・訪問看護を受けている  9. その他</p> <p><b>【問】</b> 家族等がかかりつけ医までの通院の付き添いはしていますか。  → <b>【答】</b> 1. している 2. していない  (「1. している」と選択した場合)</p> <p><b>【問】</b> どなたが付き添いをしておりますか。  → <b>【答】</b> 1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他</p> <p><b>【問】</b> 現在、かかりつけ医までの通院方法はどのようにしていますか。  → <b>【答】</b> 1. 徒歩 2. 自転車 3. 電車 4. 本人の運転による車 5. 家族の運転による車  6. タクシー 7. そのほか</p>	<p>在宅介護実態調査</p>
-------------------	---	-----------------

<p>ヤングケアラーの 状況</p>	<p><b>【問】</b> 介護者の方は、どなたですか？（主たる介護者に◎、そのほかの介護者の方に○を付けてください。）</p> <p>→ <b>【答】</b> 1. 配偶者（同居・別居） 2. 子（同居・別居） 3. 子の配偶者（同居・別居） 4. 孫（同居・別居） 5. 兄弟・姉妹（同居・別居） 6. その他（同居・別居）</p> <p><b>【問】</b> 介護者の中に、18歳未満の方はいますか。</p> <p>→ <b>【答】</b> 1. いる 2. いない （「1. いる」と選択した場合）</p> <p><b>【問】</b> 就労・就学状況及び行っている介護等についてご回答ください。</p> <p>→ <b>【答】</b> 就労・就学状況 1. 社会人 2. 高校生 3. 中学生 4. 小学生 5. その他 （ ）</p> <p>→ <b>【答】</b> 行っている介護等（複数選択可）</p> <p><b>身体介護</b> 1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助（食べる時） 4. 入浴・ 洗身</p> <p>5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）</p> <p><b>生活援助</b> 12. 食事の準備（調理等） 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き</p> <p><b>その他</b> 15. きょうだいのケア 16. その他 17. わからない</p>	<p>在宅介護実態調査</p>
------------------------	---	-----------------



<p>ヤングケアラーの 状況</p>	<p>【問】関わっているご家庭の中で、ヤングケアラー（18歳未満のケアラー）はいますか？（調査時点）</p> <p>→【答】 1. いる 2. いない （「1. いる」と答えた方に伺います。）</p> <p>【問】年齢はいくつですか。また、就労・就学状況についてお聞かせください。</p> <p>→【答】（ ）歳（1. 社会人 2. 高校生 3. 中学生 4. 小学生 5. その他（ ））</p> <p>【問】ヤングケアラーの方が行っている介護等について、ご回答ください。（複数選択可）</p> <p>→【答】</p> <p><b>身体介護</b> 1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助（食べる時） 4. 入浴・ <b>洗身</b></p> <p>5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動</p> <p>8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬</p> <p>10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）</p> <p><b>生活援助</b> 12. 食事の準備（調理等） 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）</p> <p>14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き</p> <p><b>その他</b> 15. きょうだいのケア 16. その他 17. わからない</p>	<p>居宅介護支援事業所実 態調査</p>
------------------------	---	---------------------------

#### （4）新たな調査項目を設定する上での考え方

##### 1. 経年変化をみるため、令和元年度調査から継続して実施する設問項目

- ① 第8期計画内で指標となっている質問項目
- ② 国から示される質問項目（基本調査項目）

##### 2. 調査項目数について

- ・調査対象者の負担にならないよう、令和元年度調査時より大幅に設問数が多くなならないよう設定していく。

(5) 今後のスケジュールについて

調査名	調査期間
①在宅介護実態調査	令和4年6月中旬～11月（予定）
②介護サービス事業所実態調査 （介護人材実態調査含む）	令和4年7月～8月
③在宅生活改善調査	
④居宅介護支援事業所実態調査	